

令和2年度 小学生対象第5回  
「進路を考える学習会～めざせ医療のしごと～」  
を開催しました。

- 1 日 時 令和3年2月3日（水）14：00～15：35
- 2 場 所 新庄市立沼田小学校
- 3 対 象 者 新庄市立沼田小学校 6年生 57名
- 4 講 師 山形県立新庄病院 地域医療部長 仁木 敬夫 氏  
薬 剤 師 横 沢 沙 紀 氏  
主任看護師 井上 さとみ 氏  
特別養護老人ホームかつろくの里 介護福祉士 林 翼 氏  
特別養護老人ホームみどりの大地 介護福祉士 松田 直也 氏
- 5 主 催 山形県最上総合支庁 （協力：最上地域保健医療対策協議会）

6 実施状況

講師の方々から具体的な仕事内容、この職を目指したきっかけ、やりがいなどについて講話をしていただいた後に体験学習を行いました。

生徒の皆さんからは、「もともと知っていた病院関係の職業だったけど、知らなかったことを色々知れて嬉しかった。」「介護福祉士は、お年寄りの方への声掛けが大切だということを知り、コミュニケーションはとても大切だということが分かりました。」「医療関係の辛さが分かったし、最前線で戦って下さる人たちに感謝して、これからも過ごしていきたいです。」といった感想が寄せられました。



医師による体験  
(縫合の体験)



薬剤師による体験  
(薬を包む体験)



薬剤師による体験  
(処方薬の調剤体験)



看護師による体験  
(手洗いチェック体験)



介護福祉士による講話



閉会式の様子